



2022年12月26日

各位

会社名 アンジェス株式会社
代表者名 代表取締役社長 山田 英
(コード: 4563 東証グロース)
問合せ先 広報・IRグループ
<https://www.anges.co.jp/contact/>

Vasomune Therapeutics Inc. への出資に関するお知らせ

当社は、カナダのバイオ医薬品企業である Vasomune Therapeutics Inc. (以下、「Vasomune 社」という) が発行する株式への出資を以下のとおり決定いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本件は、東京証券取引所の定める適時開示には該当いたしません。当社が有用な情報であると判断したため、任意開示いたします。

1. 出資の概要

発行企業	Vasomune Therapeutics Inc. (カナダ: 代表者 Douglas A. Hamilton)
出資金額	2,000,000 USD
出資予定日	2023年1月
資金使途	研究開発費用 (前期第Ⅱ相臨床試験)
株式の種類	A種優先株式

2. Vasomune 社について

Vasomune 社は、カナダのトロントにあり、トロント大学と提携している Sunnybrook Health Sciences Centre などが出資して 2013 年に設立された創薬バイオベンチャー企業で、血管不全に関する疾患を対象とした Tie2 受容体アゴニスト (AV-001) の開発に取り組んでいます。

3. AV-001 について

AV-001 は、2018 年に当社と Vasomune 社が共同開発に関する契約を締結し、当初重症の呼吸不全である急性呼吸窮迫症候群 (ARDS) を適応疾患として開発を進めておりました。

ARDS は外傷や肺炎、輸血などさまざまな原因で起こる重症の呼吸不全ですが、根本的な治療法はなく有効な治療薬の開発が望まれています。これらの症状は主に、肺の毛細血管から血液成分等が漏れ出し、肺胞によるガス交換を妨げたりすることにより引き起こされます。AV-001 は血管にある Tie2 受容体と呼ばれる分子に結合 (Tie2 受容体アゴニスト) することで、血管の漏出を抑制する働きを持つと期待されます。

2020 年に発生した新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) のパンデミックにともない、COVID-19 肺炎を対象として臨床開発を進めることとして、2020 年 12 月から健常成人を対象とした第Ⅰ相臨床試験を開始し、安全性、忍容性等を評価し、安全性と忍容性が確認されました。

そして、2022 年 1 月より重度の COVID-19 肺炎を対象に前期第Ⅱ相臨床試験を米国及び南米において開始いたしました。しかしながら、COVID-19 が変異を繰り返す中で、直近のオミクロン株においては重症化するリスクが低下し、対象となる COVID-19 肺炎患者の登録は難しい状況となりました。

そこで、対象疾患をインフルエンザ等のウイルス性及び細菌性肺炎を含む ARDS に広げるべく米国 FDA に申請し、承認を受けることができました。

この度、当社は対象患者の拡大に伴い、この試験を実施するための費用として、Vasomune 社に出資することといたしました。

4. 今後の見通し

本件出資は2023年1月に実施予定であるため、2022年12月期の連結業績への影響はありません。また、今回の出資により、当社の連結子会社、関係会社等の変動はありません。

以 上